

平成 23 年度第 1 回石神井公園ふるさと文化館運営懇談会会議の概要

- 日時 平成 23 年 6 月 8 日（水） 10：00～12：00
- 場所 石神井公園ふるさと文化館 多目的会議室
- 出席者 委員 13 名
- 議事等
- 1 部長挨拶
 - 2 議事
 - (1) 平成 22 年度事業について
 - (2) 平成 23 年度事業計画について
 - (3) その他
- 傍聴者 なし
- 配布資料
1. 平成 23 年度 練馬区立石神井公園ふるさと文化館委員名簿
 2. 平成 22 年度事業について
 3. 平成 23 年度事業計画について

会議の概要

事務局 本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。前回は 3 月の東日本大震災のため、急な中止となりご心配をおかけしました。

さて、懇談会の開催に先立ちまして、事務局の異動が 5 月 26 日にありましたので、紹介させていただきます。中村生涯学習部長でございます。また、小金井は生涯学習課長、石神井公園ふるさと文化館長の兼務となりました。

なお、本日 4 名の委員より欠席の連絡をいただいております。本日傍聴はございません。

1 部長挨拶

生涯学習部長 5 月 26 日付で着任しました中村でございます。昨年 3 月 28 日に開館してから 1 年 2 ヶ月が経過し、委員の皆様方には展示や講座などにおきまして、格別のご協力、ならびにご尽力いただきまして改めて感謝を申し上げたいと思います。

本日の会では忌憚のないご意見をいただければと思っております。

また、区として文化芸術、生涯学習、それからスポーツなどの振興をより推進していくため、一体的に展開できる体制作りが課題としてございます。当館の事業にあっても、生涯学習のより積極的な展開を図っていきたいということで、区の文化部門の一体的な対応ということも含めて検討しております。後ほど課長より口頭でございますけれども説明させていただきますので、よろしく願い申し上げます。限られた時間でございますが、ぜひ当館の運営につきまして、いろいろなご意見をいただければと思っておりますので、何卒よろし

くお願いします。

事務局 なお、冒頭であります、昨年度第1回の委嘱式にご出席ができなかった委員の方のご紹介をさせていただきます。

 (委員自己紹介)

事務局 ありがとうございます。また、1月1日付けで次席の竹内が石神井図書館長に異動となりました。後任に加賀屋次席が着任しております。

 なお、座長は遅参する連絡がありました。

2 議事

副座長 今日は、22年度の活動状況と23年度の計画について中心になるかと思えます。より良い文化館の運営を目指して、委員の皆さん、忌憚ないご意見をお願いします。前年度の活動について資料がありますので、館から説明をお願いします。

(1) 平成22年度事業について

事務局 まず、これまでの来館者数について、報告させていただきます。

 平成21年度は、オープン5日間で7,991人、平成22年度は1年間で21万5,852人、開館からの通算としましては、22万3,843人のお客様をお迎えしております。23区内郷土資料館でのトップ数字となる年間10万人を目標としておりましたが、はるかに上回る来館者数となりました。2年目となり落ち込みが懸念された今年度につきましても、今のところ順調に推移しており、より多くの方に訪れていただけるよう新たな取り組みをすすめているところです。

 次に、前回ご意見いただきました件についてご報告させていただきます。まず、城の土塁にかかわる周知を学校見学などの際に一言添えて案内をするようにいたしました。次に、アンケートの件については引き続き、観察、聞き取りによる意見を随時反映させるよう心がけております。質問表などによるアンケートについては、効果的な場合には実施することも検討してまいります。加藤正世博士にかかわる講座についてですが、各方面に周知し、無事終えることができました。なお、講演会参加者から後に関係資料の寄贈を受けるなど副次的な成果もありましたことを報告します。

 (以下、資料2の説明)

座長 どうもありがとうございました。それではただ今のご説明についてのご質問・ご意見等をお願いしたいと思います。

副座長 非常によくがんばっていい数字を出されたということで喜んでおります。企画展の「御・鷹・場」は、鷹狩りを取り上げたテレビ番組があったりして、関心が一時的に高まったこともあったかもしれません。「没後30年 五味康祐の世界」も美術館で同時期にコレクションを紹介したことで新聞記事にもなり、非常によかったと思っています。館の事業ではないですが、広報・案内についての報告もご説明いただければと思います。

事務局 広報については、区報、報道機関への情報提供、駅などへのポスター掲示とともに、口コミも大事にしています。新聞等には「ちがや馬づくり」や「御・鷹・場」などが掲載されました。うどん屋さんも含めてですが、10 件以上の冊子掲載やテレビ放映もございました。

案内につきましては、石神井公園駅前の工事が完了後に検討してまいります。現在は石神井公園内に3箇所、区の施設案内看板はバス停留所付近に2箇所設置を開館前に行ったところがございます。また、6月の末の予定で、長久保～阿佐ヶ谷駅間のバスで館のアナウンスを入れるよう進めております。

副座長 バス停の名前が「JA東京あおば」から「ふるさと文化館」になればいいですね。関連したことですが、大きな吸引力として、「食」があります。うどん屋さんについて差し支えない範囲でご紹介いただけますか。

事務局 以前の場所で営業していたころと同じように順調な売り上げだと聞いております。また、今年度は、当館との連携を図り、食文化関連の講座を実施する予定でございます。

委員 4点ほど感想を申し上げます。まず「御・鷹・場」は活気があったのではないかと思います。加藤正世さんの講座は、須田先生が高尾山でたまたま手塚治虫と会ったエピソードがおもしろかった。「牧野富太郎植物採集行動録」(日記)を読むと、加藤正世さんの名前が4回も出てきます。仲良く活動していたのがわかります。来年4月25日が牧野富太郎さんの生誕150年、西武鉄道も来年5月7日が創立100年になりますので、ぜひ何か共同のキャンペーンができればいいなと思います。文化館がすごいということを小学生の感想文等を通してPRしていただくといいのではと思っております。最後に、アニメに関しては練馬が発祥の地ですので、ぜひ総力をあげてやってほしいと思っております。

座長 ありがとうございます。事業の運営に話が及びましたので、平成23年度事業計画について説明をお願いいたします。

(2) 平成23年度事業計画について

事務局 (資料3の説明)

座長 感想や今後のご意見について一人ずつお願いいたします。

委員 こんなに大勢の来館者があったことは初めて知りました。近所に住んでいますが、20万人を越えた来館者ということで驚いています。

委員 私の周囲では、プールはよく来ているという話が多くありました。今年のプールの利用者数や、夏のプール利用者をどうやって取り込んでいくか、また電気を使わない状態でのイベント等を考えていらっしゃるがあれば教えてくださいませんか。

事務局 相乗効果としてプール開場の間、子供たちの利用が多く、浮き輪を持って館内を見学している姿が多く見られました。節電は、区全体の節電計画等を進め

ておりますのでその計画に沿って対応することになると考えています。ただ、委員がおっしゃるように節電周知のための当館としての働きかけも大事だと思います。

座長 夜の照明については、火を使うと安全等のネックがあると思いますが、先ほども資料2の説明でお話がありましたように、「夜」と「食べ物」には皆様期待しています。今後の検討課題ということでお願いできればと思います。

委員 周知について今後の予定を聞きほっとしました。タクシーやバスで「ふるさと文化館に行きますか」と聞いてみると、わからないですよ。また、私も開館前から携わらせていただいて、古民家に興味がありました。皆様の古民家への関心も高く、「また来たい」「まわりの雰囲気がいい」というご感想を聞きます。古民家で音楽会や「和」の展示をすれば面白いと思います。近隣のご了解を得て行っていければと思います。

節電の問題が出ていましたけれど、東北地方の旅館で、庭にろうそくを並べて昔の雰囲気を出したところ、多くのお客様が来たという話を聞いています。方法はいろいろあるでしょうが、ここへ来たことでほっとしている方が多いと思います。皆さんで意見を出し合って、実現できればいいと思います。

委員 町会の掲示板を使ってPRをとということでしたら、どうぞ相談に来てください。

委員 PRの件ですが、学校では小学校長会という校長が集まる会がありまして、文化館から利用説明においていただいております。昨年ありがたかったのは文化館の方で用意してくれたバスです。学習指導要領が変わりまして3年生も4年生も昔の学習をしなければいけないということになりまして、文化館の用意したバスを使わせていただいたので大変ありがたかったと思っております。

委員 昨年度の学校見学を見ますと、小学生に対して中学生は大変来館者数が少ないということで、中学生がみんなで来られるような方法を考えていくことが課題だと思います。本校の場合は特別支援学級の生徒を連れて見学させていただいています。それから、何か中学生のお手伝いができればいいと考えています。演劇部等が中学校にはありまして、「いろいろ端で聞く昔話」でただ読むだけではなく、横でちょっとした演劇を加えたりしてはどうでしょうか。児童館などで幼児を相手に紙芝居の上演をして大変好評をいただいています。アニメに関しては、中学生には大変興味を持っている生徒が多いので、そのあたりから魅力を伝えていけたらいいと思っています。

委員 昨年度の事業の報告でもございましたが、練馬区文化振興協会で「没後30年 五味康祐の世界」について、企画展示室をお借りして実施いたしました。今年度も連携して事業をやっていきたいと思っていますのでございます。2点ほどおうかがいいたします。1点目は、館内整理期間は設けないのでしょうか。もう1点は、保育園等が利用する場合の送迎はあるのでしょうか。お聞かせい

ただければと思います。

事務局 施設が新しいこともありまして、昨年度は館内整理期間を設けずに実施しています。ただ、工事関係等は基本的に休館日に行い、数日間かかるものについては、部分的な利用制限などにより調整をしております。今後、緊急対応や全館に影響する工事等の場合は、臨時的な休館日を設けざるを得ないと思っております。

送迎についてですが、幼稚園・保育園、高齢者施設等につきましては、施設で用意している車両を使ってということをお願いしております。

委員 ふれあい土曜事業は子供たちを対象として行っていますが、大人向けのものもやっていただけたらと思っています。文化講座ではなく、例えば工芸や練馬に関連したものを中心として、何か大人向けに月に1回でも行っていただければと思うんですけど、いかがでしょうか。

事務局 ふれあい土曜事業は元々学校の週休二日制に伴っての対応ということで土曜日に行っています。実態として必ずしも子供だけではなくて、大人の方も大勢ご参加いただいているという現状もございます。伝統文化を伝えていくという形で、ふれあい土曜事業を、子供中心としながらも大人も参加できるという形にもう少し精査してやっていきたいと思っています。

委員 私は手工芸をしていますが、伝統と現代文化というのは、私は一つになっていくべきだし、現代のものが残って伝統になると昔から思っています。ふれあい土曜事業だけでなく、別の曜日にやってもらえないかというお話ですよね。

委員 はい。土曜日にやっている子供たちのようなものを、違う曜日に大人向けのものに実施していただけないかということです。

事務局 今年度の事業計画の中にもお示ししておりますが、ふるさと文化講座で伝統工芸の体験ができる講座を行う予定です。染色についてもふれあい土曜事業で「和紙染め体験」を行いました。大人向けの事業については、伝統と現代工芸にかかわりどんなことができるかも含めて、考えて行きたいと思っています。

座長 ふるさと文化館だから、「ふるさと」や「手作り」をキーワードにしたものを、実施していくようにしていただけるとよいと思います。

委員 私は武蔵大学に在学しております。大学関係を通してのPRですと、私の大学には美術館、博物館のチラシを自由に手に取れるコーナーや、図書館の前にポスター掲示板があるので、そういうところで周知できると思います。あと、博物館実習を今年から受け入れるとうかがったので、そういう点でも交流できるのかなと思うので、ふるさと文化館がいつそう愛される博物館になるのかなと思います。

委員 先程も申し上げましたが、練馬区としてアニメに総力を挙げていかないといけないと強く思っています。それから、加藤正世さんについて、現在東京大学でいろいろと研究をなさっているようですが、ある程度整理ができたところで

ぜひここでも特別展をやっていただきたいと思います。

事務局 加藤正世博士のコレクションは、ご遺族の方が今年の夏に東京大学にご寄贈されて、東京大学で整理を進めているところです。膨大な量があるということで、整理を5年10年でやり遂げたいというお話を東京大学の担当の方からうかがっています。当館でも昨年から5月の初めまで半年ほど常設展示室で東京大学から資料を借用して公開をし、大変好評いただきました。先の予定は未定ですが、整理が進んでまいりましたら、特別展も検討してまいります。

委員 私もやはりこの館のPRのことが気になっています。私は利用する駅が上石神井駅で、非常にPRするところは少ないです。石神井公園駅に案内板等を設置されるときに余裕があれば、あちらにも出していただけたらありがたいと思いました。あと、先ほどお話がありました、古民家で音楽会や能もできたらいいなと私も思います。そのときに館の趣旨とはちょっとずれてしまうかもしれないですけど、参加費をいただけるのならいただいて、それをまた宣伝にまわせたらとよいと思います。

事務局 講座等の実費分はいただいております。特別展を除き、館全体は無料で開館しています。宣伝は費用対効果も考えて実施してまいりたいと考えています。

座長 東日本大震災で東北が大変なことになっていますが、東北は日本の「ふるさと」でもありますので、例えば遠野の行事や伝統芸能を練馬区の皆さんにも見せてもらうことがあればいいなと思っております。それでは最後に副座長お願いいたします。

副座長 まず全体的なことですが、本当に予想以上に多くの方に来ていただいてよかったですと思います。これを維持していくのはなかなか大変だと思います。企画展につきましては、正直に申しますとちょっと地味という感じを持っておりますが、妖怪展は冬に開催するのは初めてではないでしょうか。逆にいうと新鮮なので、新しい企画を考えるということだったら面白いですね。最後に申し上げたいのは、ミュージアムショップです。ちひろ美術館はプライベートミュージアムの中で、ショップの売り上げということでは日本でも有数です。世界的にいきますと、ルーブル美術館が売り上げ収入の主な部分をミュージアムショップが占めています。ミュージアムショップで売れるものは、そこに行っただけで分かるもの、そこでしか売っていないというものです。いろいろな方のアイデアを聞いて参考にするような場を持たれたほうがいいと思います。

座長 ありがとうございます。他にございますか。

委員 区外からどれだけ来館者が来ているか、その方々の関心事について、今後調べていただけるとありがたいです。

事務局 現在データはありませんが、聞き取り調査を行うときにその辺のデータを取るように考えていきたいと思っています。

座長 いろいろなアイデアがあると思いますので、ご意見を出し合っていただけれ

ばと思います。

事務局 ご意見色々ありがとうございました。最後に、ふるさと文化館にかかわる、区の動きについてふれさせていただきます。昨年5月の「組織のあり方検討委員会」の報告を受け、9月16日の議会委員会において、企画部経営改革担当課より、「組織・機構の見直しの基本的方向について」の報告がなされました。文化芸術、生涯学習、スポーツに関する施策や事務事業について、区として一体的により効果的に展開できるよう、区長部局において一元化する組織改正を行うという内容です。当館については文化芸術施設として、区長部局に属する方向です。現在、来年4月実施を目途に、区として検討を進めている旨、ご報告させていただきます。

生涯学習部長 各委員の皆様方から大変貴重なご意見をいただきました。私も来たばかりで、非常に新鮮な気持ちで聞かせていただきました。先ほど課長からお話しましたが、組織改正の課題も含めて整理させていただきながら、この文化館が皆様方をはじめ多くの方に末永くかわいがっていただき、盛り上げていただけるよう努めていきたいと思っていますので、今後ともなにとぞよろしく願いいたします。

座長 どうもありがとうございました。本日はこれで終了いたします。

平成 23 年度 練馬区立石神井公園ふるさと文化館運営懇談会委員名簿

種別	氏名	所属等
学識経験者	品田 穰	東京農業大学客員教授（保全生態学）
	前田 勇	立教大学名誉教授（観光行動学）
	副島 弘道	大正大学教授（美術史）
地元町会および 伝統文化団体	成塚 進	石神井町池淵町会長
	大村 宣雄	石神井公園の自然を守る会会長
	渡邊 雍重	石泉囃子連合会会長
観光振興関係団体	牧野 克好	(株) ジェイコム東京 東エリア営業局長 (練馬区観光協会推薦)
	川井 淳子	練馬区手工芸作家連盟会長 (東京商工会議所練馬支部推薦)
公募区民	今井 妙	(練馬区石神井町在住)
	加藤 亜実	(武蔵大学在学中)
	田村 麗子	(練馬区石神井台在住)
	古谷 茂雄	(練馬区下石神井在住)
学校	泉崎 春海	練馬小学校長
	大山 明	石神井中学校長
練馬区	尾崎 寛之	総務部文化国際課長
	米 芳久	区民生活事業本部産業地域振興部商工観光課長
	小金井 靖	教育委員会事務局生涯学習部生涯学習課長 石神井公園ふるさと文化館長事務取扱

平成 22 年度事業について

1. 展示事業について
2. 教育普及事業について
3. 学校関連事業について
4. ミュージアムショップについて
5. 受領資料について
6. 施設貸出し状況について

平成22年度 展示事業実績

平成23年3月31日現在

<企画展示室>

区分	行事名	期間	入場者数
主催	開館記念特別展 「練馬区の博物館・美術館の共演」 【有料展】	(3月28日～) 4月1日～5月16日	2,915
主催	收藏品企画展 「千川上水ー千川家文書特別公開ー」展	7月1日～ 8月4日	553
主催	特別展 「御・鷹・場ー徳川将軍家の鷹狩ー」 【有料展】	11月20日～ 1月16日	2,527
主催	企画展 「アニメポスター展ーねりま生まれのテレビアニメー」	2月11日～ 3月13日	700

区分	行事名	利用団体	期間 (貸出期間)	入場者数
貸出	石神町会婦人部 第17回文化展	石神町会	6月2日～ 6月6日	633
貸出	はたらく消防の写生会	石神井消防署	8月11日～ 8月19日	934
貸出	森のアート海のゲイジユツPart10 合同展覧会	ワンダーアートプロダクション	8月24日～ 8月29日	760
共催	「没後30年 五味康祐の世界 ー作家の遺品が語るものー」展 【有料展】	練馬区文化振興協会	9月5日～ 10月11日	2,208
貸出	第18回 MOA美術館 練馬児童作品展	MOA美術館 練馬 児童作品展 実行委員会	10月30日～ 10月31日	515
貸出	第55回区民文化祭 手工芸作家展	練馬公民館	11月3日～ 11月7日	3,749

<ギャラリー>

区分	行事名	期間
主催	ギャラリー企画展 「ホテルー生命の輝きー」写真展	6月15日～ 7月19日
主催	ギャラリー企画展 「わがまち練馬の風景ー奥下義昭染色画からー」	10月23日～ 11月28日
主催	ギャラリー企画展 「練馬の風景 いまむかし」写真展	2月3日～ 4月8日

区分	行事名	利用団体	期間 (貸出期間)
貸出	照姫まつり写真パネル展	照姫まつり実行委員会	3月28日～ 5月9日
貸出	紹ざし展	花と紹ざしの会	5月11日～ 5月23日
貸出	石神井公園ふるさと文化館をデザインした人々展	練馬区の文化活動を支援する芸術家・ 建築家・学芸員の会	5月25日～ 6月6日
貸出	ふるさとのおまつり 照姫展	照姫まつり実行委員会	7月22日～ 9月5日
貸出	練馬区伝統工芸パネル展	経済課産業計画係	9月15日～ 10月11日
貸出	ふるさとのおまつり 照姫展	照姫まつり実行委員会	12月11日～ 1月10日
貸出	ふたり展	(個人)	1月18日～ 1月25日

平成22年度 展示事業実績

平成23年3月31日現在

1 特別展開連講座

①開館記念特別展「練馬区の博物館・美術館の共演」

事業名	講師	実施日	募集人数	申込数	受講者数
つまみ画体験講座	佐田つまみ画美術館副館長／佐田園子	4月4日	50	47	42
弦楽器、とくにヴァイオリンの歴史について	武蔵野音楽大学楽器博物館学芸員／守重信郎	4月10日	100	101	79
ちひろの水彩画法体験	ちひろ美術館・東京学芸員／山田実穂	4月24日	30	67	30
写真今昔物語	日本大学芸術学部写真学科教授／高橋則英	5月9日	100	66	36

②「御・鷹・場—徳川将軍家の鷹狩—」

事業名	講師	実施日	募集人数	申込数	受講者数
鷹と将軍	慶應義塾大学講師／岡崎寛徳	12月5日	100	110	88
放鷹実演	NPO法人日本鷹匠協会員	12月19日	当日受付	—	400

2 ふるさと文化講座

事業名	講師	実施日	募集人数	申込数	受講者数
スローライフのすすめ—120年前の夢はかなったか—	東京農業大学客員教授／品田穰	6月6日	100	71	53
ホテルの生態と飼育	ホテル研究家／名児耶徳秀	6月20日	100	33	32
幕末維新期の江戸近郊農村	中央大学講師／牛米努	7月19日	100	110	76
練馬の自然—三宝寺池を通じて—	石神井公園野鳥と自然の会会長／金澤伸行	7月31日	100	110	79
新しい観光とミュージアムの役割	立教大学名誉教授／前田勇	8月29日	100	51	46
江戸時代の村絵図を楽しむ	明治大学講師／森朋久	9月5日	100	110	79
職人の心意気	伝統工芸士／鈴木源吾	9月26日	100	29	28
風土が生み出した食文化	食文化研究家／加藤智春	10月11日	100	62	56
東京近郊の年中行事	二松学舎大学講師／田中正明	10月17日	100	39	29
友禅の成り立ち	伝統工芸士／江上昌幸	11月21日	100	39	39
練馬の民間信仰	法政大学講師／菊地照夫	11月27日	100	69	61
お江とその時代	法政大学大学院講師／柴辻俊六	1月23日	100	110	100
練馬と昆虫学者—加藤正世の蟬類博物館—	東京大学総合研究博物館協力研究員／須田孫七	2月13日	100	81	69
区民とあゆむ練馬の農業	東京農業大学客員教授／白石好孝	2月27日	100	35	35
マルチプレーン・ヒストリー—名作アニメを生んだ撮影台—	東京工芸大学講師／吉村次郎	3月13日	100	37	31
【開館1周年記念講座】 歴史講演	講演師／宝井馬琴	3月27日	100	—	臨時休館のため中止

3 季節体験事業

事業名	実施日
七夕	6月26日～7月7日
十五夜	9月11日～9月20日
年末年始行事（餅つき、正月飾り、まゆ玉祭り）	12月26日～1月16日
ひなまつり	3月3日

4 ふれあい土曜事業

毎週土曜日開催 5頁参照

5 その他

①NHK文化講演会

事業名	講師	実施日	募集人数	申込数	受講者数
「細川家の至宝」	永青文庫学芸員／三宅秀和	5月12日	100	333	96

②国際博物館の日記念事業

事業名	講師	実施日	募集人数	申込数	参加者数
周辺散策 歴史と自然豊かな三宝寺池を楽しみませんか	当館職員	5月18日	当日受付	3	3

③文化財ウィーク事業

事業名	講師	実施日	募集人数	申込数	参加者数
石神井城跡発掘パネル展解説会	小金井靖（当館館長）	11月3日	当日受付	—	31
「旧内田家住宅」解説会	東北芸術工科大学講師／三浦卓也	11月14日	当日受付	—	73
練馬・板橋古民家めぐり	東北芸術工科大学講師／三浦卓也、板橋区学芸員／吉田政博	11月14日	20	24	23

④ナイト・ミュージアム

【実施日】平成22年8月6日

【内容】夜の館内を探検。行灯（あんどん）など「昔の明かり」も体験。

【実績】参加者数 35名（申込数 102名）

⑤夏の展示

事業名	実施日	募集人数	参加者数	参加費
ふるさと文化館でワイヤーアート	8月4日、8月15日、8月20日	当日受付	110	—
ヨーヨーつり	8月17日、8月19日、8月21日	当日受付	107	20円
スーパーボールすくい	8月18日、8月20日、8月22日	当日受付	48	20円

まる5るさと文化館のお正月

【実施日】平成23年1月4日～10日

【内 容】ふくわらいやかるた遊びなどお正月遊びを楽しむ企画や、お正月初散歩、抹茶サービスなどを実施予定。

実施日	内容	募集人数	参加者数	参加費
平成23年1月4日	ふくわらい	当日受付	33	—
1月5日	巨大ふくわらい	当日受付	50	—
1月6日～7日	正月遊びをたのしもう	当日受付	37	—
1月8日	かるたであそぼう（ふれあい土曜事業）	当日受付	13	—
1月9日	お正月初散歩	当日受付	11	—
1月9日	お正月抹茶サービス	当日受付	100	100円
1月10日	干支の切り紙をつくろう	当日受付	45	—

平成22年度 ふれあい土曜事業実績

平成23年3月31日現在

月	行事名	材料費 (円)	実施日	参加者数
5	兜を折ろう	100	5月1日	27
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	5月8日	15
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	5月15日	61
	勾玉をつくろう	270	5月22日	10
	つくって遊ぼうわりばし鉄砲	—	5月29日	15
6	万華鏡をつくろう	420	6月5日	15
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	6月12日	20
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	6月19日	41
	ちがや馬をつくろう (委託)	—	6月26日	20
7	七夕飾りをつくろう	—	7月3日	33
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	7月10日	48
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	7月17日	24
	うちわをつくろう	100	7月24日	27
	かざぐるまをつくろう	170	7月31日	14
8	プラネタリウムをつくってみよう	—	8月7日	25
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	8月14日	20
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	8月21日	31
	勾玉をつくろう	270	8月28日	21
9	火おこし体験	—	9月4日	50
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	9月11日	31
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	9月18日	24
	縄文土器をつくろう	280	9月25日	17
10	でんでんだいこをつくろう	450	10月2日	14
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	10月9日	11
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	10月16日	36
	和紙ぞめ体験	550	10月23日	15
	だるまちよきんばこをつくろう	270	10月30日	9
11	竹とんぼであそぼう	130	11月6日	22
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	11月13日	6
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	11月20日	31
	リリアンであそぼう	100	11月27日	17
12	消しゴム版画をつくろう	100	12月4日	23
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	12月11日	5
	ミニしめ飾りをつくろう	—	12月18日	24
	昔の大掃除を体験しよう	—	12月25日	3
1	かるたであそぼう	—	1月8日	22
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	1月15日	10
	こま犬をつくろう	250	1月22日	19
	なわとびであそぼう (雨天時は室内でかるたであそぼう)	—	1月29日	20
2	プラネタリウムをつくろう	—	2月5日	19
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	2月12日	17
	万華鏡をつくろう	190	2月19日	22
	伝承あそびをしよう	—	2月26日	33
3	勾玉をつくろう	270	3月5日	20
	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	—	3月12日	1
	いろいろ端で聞くねりまの昔ばなし	—	3月19日	臨時休館のため中止
	火おこし体験	—	3月26日	臨時休館のため中止
			年計	988

平成22年度 学校関連事業について

平成23年3月31日現在

1 学校見学

小学校	77件	児童数	6,798人	引率者	347人
中学校	5件	生徒数	149人	引率者	11人

2 職場体験

実施日	事前訪問日程	学校名	生徒数
6月29日(火) 8:30~15:00	6月17日(木) 15:30~16:00	練馬区立大泉北中学校・2年生	1
	6月24日(木) 15:00~16:00	練馬区立石神井東中学校・2年生	2
7月7日(水)~8日(木) 8:30~15:00	6月29日(火) 16:00~16:30	練馬区立石神井中学校・2年生	2
2月4日(金) 8:30~15:00	1月21日(金) 14:15~16:30	練馬区立大泉学園中学校・1年生	2

3 講師派遣

実施日	学校名	人数	内容	派遣講師
6月2日(水) 5校時 (13:30~14:20)	練馬区立関中学校	1年生 195名	練馬区の地域学習	当館 サポーター
7月29日(木) (13:00~17:00)	練馬区立中学校教育研究会社会科	中学校教諭 25名	練馬区の地域学習 (春日町・光が丘周辺の巡検)	当館職員
9月30日(木) (9:00~10:00)	練馬区立石神井小学校	3年生 10人	練馬区の地域学習	当館職員
10月29日(金) 5校時 (13:40~14:25)	練馬区立石神井小学校	4年生 96人	練馬区の地域学習	当館職員
11月17日(水) 4校時 (11:35~12:20)	練馬区立中村西小学校	3年生 54人	社会科見学事前指導	当館職員

4 初任者課題別研修の受入れ

実施日	事前訪問日程	初任者	人数
7月31日(土) 8:30~17:15	7月29日(木) 16:00~16:30	練馬区立光が丘第三中学校教諭	1

5 資料貸出し

貸出し日	学校名	利用資料	利用目的
9月28日(火)~ 10月30日(土)	練馬区立石神井中学校	①火に関する資料 ②衣・食に関する資料	特別支援学級の授業にて利用

平成22年度 石神井公園ふるさと文化館 寄贈品リスト

平成23年3月31日現在

受領日	品 物
平成22年4月27日	花器
平成22年5月10日	百円札、五十円玉
平成22年5月20日	せいろ台
平成22年5月20日	カラーテレビ
平成22年9月8日	菓子缶、女児用洋服、ハンガー
平成22年9月20日	漬物問屋で使用の半纏・前掛け
平成22年10月6日	ガス台
平成22年12月21日	トランジスタラジオ、切符、五百円札、五十円玉、百円玉
平成22年12月24日	勝海舟親類書
平成22年12月28日	商店看板、貧乏徳利
平成23年1月28日	紙芝居（作品、舞台箱）
平成23年2月9日	アニメポスター
平成23年2月26日	昆虫絵葉書（加藤正世編）
平成23年2月27日	七五三小物セット
平成23年3月2日	東京市紀元二千六百年記念宮城外苑整備事業記念品
平成23年3月18日	西武有楽町線新桜台小竹向原間開通記念切符
平成23年3月31日	井口家旧蔵上石神井村・関村戸長役場関係門文書
平成23年3月31日	一升瓶

収 蔵 資 料 数

平成23年3月31日現在

民具	アニメーション	古文書等	地図・写真	出土品	図書	総計
2,083	1,938	4,126	712	302	19,169	28,330

平成22年度 ミュージアムショップ 売上げ

平成23年3月31日

1. 刊行物(「新版 練馬大根」など41種)	283,470 円	1,103 点
2. 遺跡報告書(「溜淵遺跡」など24種)	25,800 円	9 点
3. オリジナルグッズ(「クリアファイル」など3種)	64,420 円	2,807 点
4. 石神井公園ふるさと文化館刊行物 (「常設展示ガイド」など3種)	443,140 円	946 点
5. 昔の玩具(勾玉作りキットなど12種)	253,760 円	1,122 点
6. 石神井公園等関連グッズ (「石神井公園の風景絵はがき」など14種)	489,090 円	1,174 点
合計	1,559,680 円	7,161 点

平成22年度 施設貸出し状況

平成23年3月31日

1 会議室貸出し状況

	多目的会議室	会議室1	会議室2	計
件数	151	101	76	328
利用人数	5,801	1,641	1,256	8,698

2 企画展示室等貸出し状況

	企画展示室	ギャラリー	展示用ボックス
日数 (展示用ボックスは延月数)	74	156	273
人数(観覧者数)	8,799		

平成 23 年度事業計画について

1. 事業予算の概要について
2. 展示事業について
3. 教育普及事業について

平成 23 年度 石神井公園ふるさと文化館 事業予算の概要

単位:千円

科目 \ 年度	23 年度	22 年度	増 減	伸び率
総 額	134,061	135,014	△953	△0.7%
1 一般事務費	15,907	12,884	3,023	23.5%
<ul style="list-style-type: none"> ● 郷土資料調査員（非常勤職員 4 名）経費 13,061 千円 など 一般事務費 前年比増のおもな理由 …… 郷土資料調査員 1 名増員 				
2 維持管理費	89,117	91,432	△2,315	△2.5%
<ul style="list-style-type: none"> ● 設備保守および清掃等委託料 35,616 千円 ● 光熱水費（電気・上下水道料） 22,750 千円 ● 交流業務委託料 18,000 千円 ● 区民サポーター謝礼（3 時間につき 500 円の費用弁償） 2,760 千円 など <p>維持管理費 前年比減のおもな理由 …… 光熱水費の減（前年実績に基づく精査）</p>				
3 展示事業経費	25,576	25,502	74	0.3%
<ul style="list-style-type: none"> ● 展示制作等委託料（特別展等） 12,545 千円 ● 印刷費（特別展図録、刊行物「練馬の寺院」等） 5,330 千円 など 				
4 教育普及経費	3,461	5,196	△1,735	△33.3%
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校授業送迎バス借上料 1,260 千円 ● 印刷費（文化館ニュース・年 3 回） 891 千円 など <p>教育普及経費 前年比減のおもな理由 …… バス借上料の減（前年実績に基づく精査）</p>				

平成23年度 展示事業計画

企画展示室		ギャラリー	
会期	展示会名	会期	展示会名
4月19日 4月24日	(一般貸出)	2月3日 4月8日	「練馬の風景 いまむかし」 写真展
4月29日 6月5日	【無料】 収蔵品企画展 「江戸と近郊の風景－『江戸名所図会』の世界－」	4月12日 5月22日	(貸出) 写真パネル展 「ふるさとのおまつり 照姫展」
		5月24日 6月9日	(一般貸出)
6月11日 7月10日	(一般貸出)	6月14日 7月23日	「ホテル-生命の輝き-」写真展
7月16日 8月7日	【無料】 収蔵品企画展 「アニメのセル画」展	7月26日 9月11日	(一般貸出)
8月12日 8月23日	(貸出) はたらく消防の写生会〔石神井消防署〕		
9月17日 11月6日	【有料展】 特別展 「江戸時代の百科事始－本草学者 小野蘭山の世界－」	9月13日 10月4日	(貸出) 伝統工芸 パネル展
11月17日 11月24日	(貸出) 区民文化祭〔公民館〕	10月5日 10月30日	(一般貸出)
11月27日 12月25日	(貸出) (仮) 武蔵野台地の縄文遺跡〔文化財係〕	11月1日 12月28日	文化財ウィーク パネル展
1月21日 3月4日	【有料展】 特別展 (仮) 「妖怪」展	1月4日 3月31日	(一般貸出) <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 貸出利用がない期間は、 ・今昔写真展 ・石神井公園の自然写真展 などを開催予定 </div>

平成23年度 教育普及事業計画

1 特別展・企画展関連

関連講座

事業名	開催予定日	回数	定員
特別展「江戸時代の百科事始—本草学者 小野蘭山の世界—」関連講座	9～11月	1回	100
特別展（仮）「妖怪」展関連講座	1～3月	2回	100

2 ふるさと文化講座

事業名	開催予定日	回数	定員
「江戸名所図会の楽しみ方」	5月8日（日）	1回	100
連続講座 「古代武蔵国と東山道」	5月29日（日） 6月5日（日）	2回	60
「アニメの原理」体験講座	7月24日（日）	1回	当日受付
伝統工芸体験～技にふれてみよう～	8月7日（日）	1回	20
「武蔵野の地形と湧水」	9月25日（日）	1回	100
「食卓で育む心と食文化」	10月29日（土）	1回	100
建築関連講座	11月	1回	100
歴史関連講座	12～1月	1回	100

3 季節体験事業

事業名	開催予定日
端午の節句	4月13日～5月11日
七夕	6月下旬～7月7日
十五夜	9月上旬～9月11日
年末年始行事（正月飾り、まゆ玉祭り等）	12月下旬～1月15日
ひなまつり	2月中旬～3月3日

4 ふれあい土曜事業

「石神井公園ふるさと文化館を探検しよう」や「いろり端で聞く昔ばなし」、「勾玉をつくろう」など文化館と古民家で楽しむイベントを毎週土曜日に実施。

5 その他事業

①ゴールデンウィークイベント

【実施予定日】平成23年4月29日（金・祝）～5月5日（木・祝）
【内 容】「GWは文化館で遊ぼう」 昔の人の衣装を着てみようや工作などを実施。

②国際博物館の日

【実施予定日】平成23年5月18日（水）

【内 容】「国際博物館の日」を記念し、18日の来館者にオリジナル絵葉書のプレゼント（先着100名）を実施。

③ホテルの夕べ

【実施予定日】平成23年6月中旬

【内 容】ふるさと文化館で行っているホテルが生息する環境の展示において、羽化状況により鑑賞会を実施予定。

④夏休みイベント

【実施予定日】平成23年7月下旬～8月中旬

【内 容】夏を楽しむ昔の遊びなどを実施予定。

⑤文化財ウィーク事業

事業名	開催予定日
石神井城跡発掘パネル展解説会	11月
「旧内田家住宅」関連事業	11月

⑥ふるさと探訪

【実施予定日】平成23年10月～12月

【内 容】区内の史跡や名所を解説しながら徒歩で巡る事業を実施予定。

⑦ふるさと文化館のお正月

【実施予定日】平成24年1月上旬

【内 容】お正月遊びを楽しむ企画や抹茶サービスなどを実施予定。

⑧春休みイベント

【実施予定日】平成24年3月下旬～4月上旬

【内 容】春を楽しむ企画や工作などを実施予定。

6 学校等連携事業

小・中学校の団体利用

①学校団体見学

A 各学校の学習目的に合わせて、常設展示室や古民家等を館担当者が展示解説を行う

B 各学校の学習目的に合わせて、常設展示室や古民家等にて学校教諭が授業で利用する。

②職場体験

案内や解説など博物館の仕事をし、社会体験をしてもらうとともに、博物館全体の役割を伝える。（1日5名まで）

③講師派遣

練馬区の伝統文化（歴史・自然・民俗等）にかかわる学校の授業や教員の研修等の講師として、職員・サポーターの派遣を行う。

幼稚園・保育園の団体利用

常設展示室や古民家を、幼児教育や保育活動に活用してもらえるよう幼児向けプログラムを行う。

7 大学との連携

学芸員の資格取得に必要な「博物館実習」を行い、学芸員としての知識、技能等を修得してもらう。資格取得への協力を行うとともに学芸員の育成に寄与する。